

活動予定

4月

神戸市看護大学入学式

日にち：6日（水）

場所：神戸市看護大学ホール

第4回COC運営会議

日にち：22日（金）

場所：須磨区

5月

「基礎看護学技術演習Ⅲ」

日にち：10, 12, 17, 19日

場所：菅の台および竜が台

地域福祉センター

「健康学習論」

日にち：12日（木）9:00～10:00

場所：名谷駅2階事業室

「健康学習論」

日にち：30日（月）9:30～11:00

場所：名谷駅2階事業室

6月

「基礎看護学技術演習Ⅲ」

日にち：2, 7, 9, 14日

場所：菅の台および竜が台

地域福祉センター

お知らせ

コラボ教育の実施

2014年度から須磨区北部において、地域住民の方が学生の教育にご協力いただき、「コラボ教育」を実施してきました。この2年間でのべ645人の住民の方に、ご参加いただきました。このコラボ教育を通して、まさに本学COC事業の課題である「地域住民と共に学ぶ」体制が整い、地域の健康づくりにつながっています。2016年度のコラボ教育も、早速5月から開始します。看護学生による健康インタビュー、健康測定へご協力いただける住民の皆様を募集していますので、この機会にご参加くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

COC編集部門のつぶやき

先頃、日本ポップス界一番の人気グループ、スマップの独立解散がマスコミを賑わせていた。このグループの大ヒット曲に『世界に一つだけの花』（槇原敬之作詞作曲）がある。「ナンバーワンにならなくていい もともと特別なオンリーワン」「一人一人みなちがう種をもつ その花を咲かせることだけに一生懸命になればいい」という歌詞が人の気持ちを惹きつけ、明るく穏やかなメロディとあいまって既にスタンダードとなっている。ふと怖くなる時がある。「人は皆それぞれ異なる気質をもっていて、それぞれにそれを大切に生きていけばよいのだ」という至極あたり前のことを、「みんなで」心に刻み、「みんなで」確かめ合わなくてはいけないのだという同調圧力に知らないうちに絡め取られてしまうような気がする。このような歌詞の曲が流行る割には、異質な存在をみとめようとしない、不揃いに理由があるのでないかと考えることをしない日本社会を私も構成している。でも、よく歌詞をみれば、決してお互いを大切にしようとは歌っていないことに気がついた。それは言葉に出すまでもない、言わずもがなだよ、と「みんなで」思えばいいのだろうか。

（編集部門SF）

発行所： 神戸市看護大学 地域連携教育・研究センター

〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地 TEL：078（794）8048

問い合わせ先：kangococ@tr.kobe-ccn.ac.jp

平成27年度 第42号-4（広報印刷物規格 B-1類）